

新晃防災ハザードマップ

⑩哲多西部エリア:1/14000

このハザードマップは、岡山県・新見市がこれまで行った調査結果に基づき、市民のみさんの避難に役立てるために作成したものです。また、このマップには危険箇所を示していますが、表示のない場所でも災害が発生する恐れがあるため、国や県、市からの情報に注意し、早めの避難を心がけましょう。

表示エリア



凡例

- 【土砂災害警戒区域等】
- 急傾斜 特別警戒区域
 - 急傾斜 警戒区域
 - 土石流 特別警戒区域
 - 土石流 警戒区域
 - 地すべり 警戒区域
- 【洪水浸水想定区域】
- 20m以上
 - 10m~20m未満
 - 5m~10m未満
 - 3m~5m未満
 - 0.5m~3m未満
 - 0.5m未満
- 本マップに掲載している洪水浸水想定区域(洪水時に河川の堤防が決壊または氾濫した場合に浸水が想定される区域のこと)は、計画規模降雨(1:100年に1回程度の大雨)を想定したものを表記しており、想定最大規模降雨(1:2,000年に1回程度の大雨)を想定したものは別に表記する。
- 施設等
- 指定避難所・指定緊急避難場所
 - ヘルポート適地
 - 警察関連施設
 - 水位観測所
 - 福祉避難所
 - 消防関連施設
 - 雨量観測所
 - 医療関連施設
 - 防災重点農業用ため池

土砂災害について

- がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)**
地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって斜面が崩れる。
- 土石流**
山腹、川底の石や土砂が集中豪雨や長雨などにより、一気に下流へ押し流される。
- 地すべり**
斜面の一部、あるいは全部が地下水の影響と重力によって徐々に斜面下方に移動する。

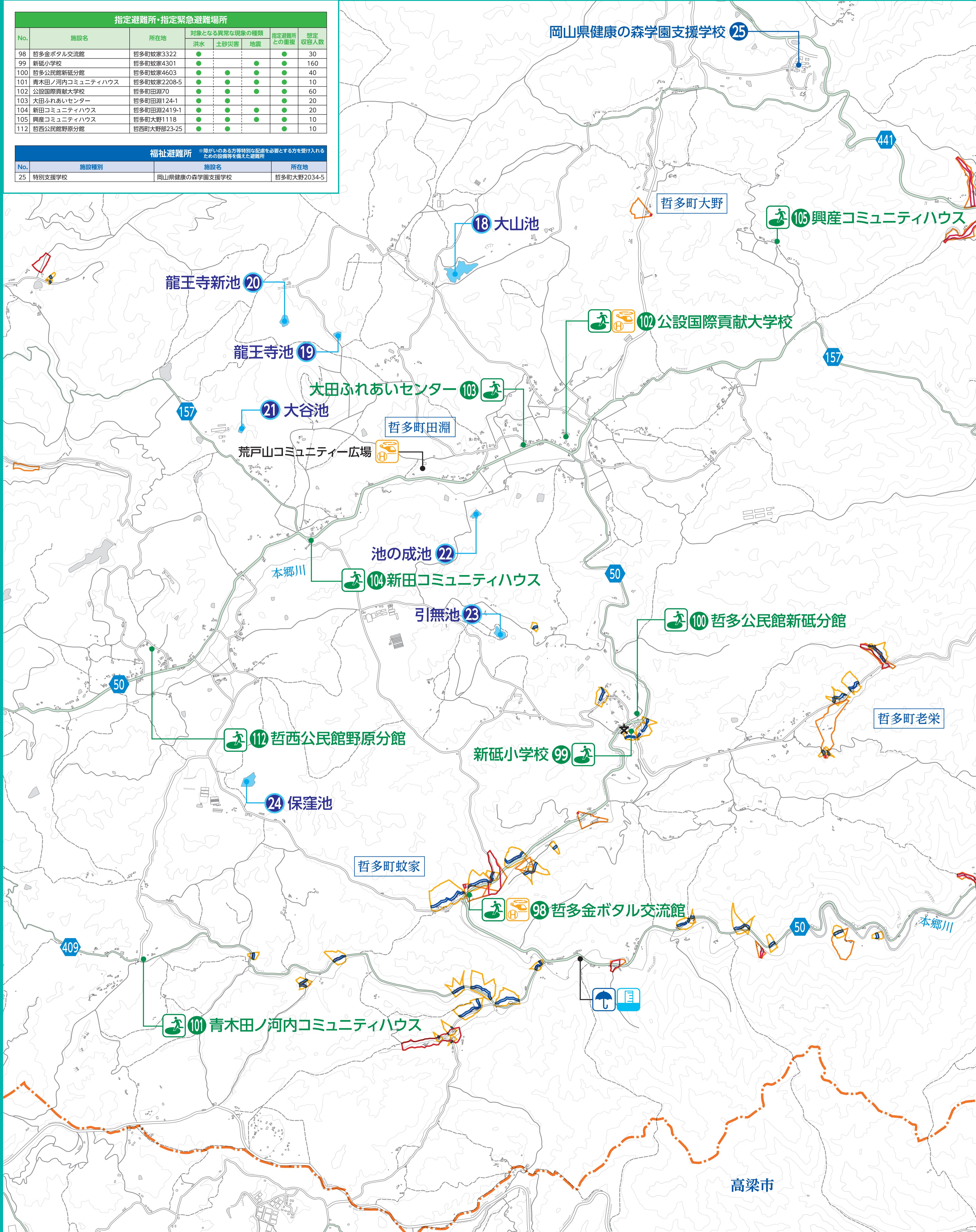
浸水の深さの目安

- 浸水した場合に想定される水深
- 5.0m~10.0m未満
 - 3.0m~5.0m未満
 - 0.5m~3.0m未満
 - 0.5m未満
-

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報(承認番号 平31情使-第29-943号 平31情使-第28-550号)と各種防災情報を使用しています。

No.	施設名	所在地	対象となる異常な現象の種類	指定避難所との重複	想定収容人数
98	哲多金ボタル交流館	哲多町蚊家3322	洪水	●	30
99	新砥小学校	哲多町蚊家4301	洪水	●	160
100	哲多公民館新砥分館	哲多町蚊家4603	洪水	●	40
101	青木田ノ河内コミュニティハウス	哲多町蚊家2208-5	洪水	●	10
102	公設国際貢献献献大学校	哲多町田淵70	洪水	●	60
103	大田ふれあいセンター	哲多町田淵124-1	洪水	●	20
104	新田コミュニティハウス	哲多町田淵2419-1	洪水	●	20
105	興産コミュニティハウス	哲多町大野1118	洪水	●	10
112	哲多公民館野原分館	哲多町大野23-25	洪水	●	10

No.	施設種別	施設名	所在地
25	特別支援学校	岡山県健康の森学園支援学校	哲多町大野2034-5



高梁市